

記者発表資料
平成24年11月19日
農林水産部農産園芸環境課
園芸振興班 高澤・吉村 内線2843
環境対策班 堀内 内線2845

平成24年産秋そばの放射性物質測定結果について（第17報）

宮城県内で採取した秋そばについて、放射性物質の測定結果がでましたのでお知らせします。
記

1 測定年月日

平成24年10月25日，平成24年11月16日

2 測定分析機関

財団法人 日本冷凍食品検査協会
分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

3 測定結果

測定した2点（登米市旧北方村）において、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値（100ベクレル/kg）を下回り、安全性に問題がないことが確認されました。

この結果をもって、登米市旧北方村においては安全性が確認されましたので、秋そばの出荷・販売等が開始されます。

測定結果の詳細については別紙のとおりです。

【参考】

○ 秋そばの放射性物質調査に関する基本的な考え方

23年産大豆又はそばの検査結果で、50Bq/kgを超える放射性セシウムが検出された旧市町村（昭和25年時点）及び隣接する旧市町村では、全戸検査に相当する密度で検査を実施。それ以外の旧市町村では3点を目安に検査を実施。

放射性セシウム濃度が基準値100ベクレル/kgを超えた場合は、旧市町村単位で出荷制限となる。

4 検査状況

① 検査済点数

検査点数 (計画)	検査済 点数	不検出～ 50Bq/kg以下	50Bq/kg超～ 100Bq/kg以下	100Bq/kg 超過
175	151(2)	144(2)	6(0)	1(0)

※1 検査済み点数の()内は、今回の公表分である。

※2 検査点数等は今後の収穫状況などにより変更あり。

② 検査終了市町村・旧市町村数

検査対象市町村数（旧市町村数）	検査終了市町村数（旧市町村数）
25（82）	17（59）

※1 今後の収穫状況などにより変更あり。

【測定結果の詳細】

(単位：ベクレル/kg)

NO	採取場所 市町村名(旧市町村名)	放射性セシウム					食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値
		セシウム 134	(検出 限界値)	セシウム 137	(検出 限界値)	セシウム 合計	
1	登米市(旧北方村)	6.9	(3.2)	10.3	(3.8)	17	100
2	登米市(旧北方村)	5.0	(4.5)	7.4	(3.5)	12	

※「不検出」とは検出限界値未満を指します。

※セシウム合計については有効数字2桁で記載しています。